

# 播磨町全教職員研修会

## 「いじぶの力」

## で子どもたちを育てる

▼問合せ 学校教育グループ ☎079 (435) 0545



8月19日に、平成28年度全教職員研修会が開催されました。教育実践研究家で、「プロフェッショナル仕事の流儀」や「世界一受けたい授業」などに出演された元カリスマ小学校教師の菊池省三さんを講師に迎え、「いじぶの力」で子どもたちを育てる取り組みについて、ご講演いただきました。

菊池さんは、小学校教師として「ほめ言葉のシャワー」「成長ノート」「白い黒板」など現代の学校現場に即した独自の実践により、コミュニケーション



シヨン力あふれる教育を目指してこられました。90分の講演があっという間に感じられ、とても有意義な時間となりました。その講演内容の一部をご紹介します。教室を家庭や職場などに置き換えてご覧ください。

### 「違いがあるから美しいハーモニーが生まれる」

凸凸（一人ひとりの個性）を平らにし、整理整頓するのではなく、凸凹を生かし、一人ひとりが自分らしさを発揮しながら、それでも一体感があり、ダイナミックな学びができるような教室を作っていくことが大切です。

### 「学級づくりで常に意識すること」

4月のスタートの時に、どの子ども決って見捨てない、この子、この学級は必ず良くなる、良くするぞという強い覚悟を持つことが大切です。また、理想とする一年後の姿やゴー

ル像を明確にし、一年間の見通しを持ったうえで、指導の軸がぶれないように取り組むことが必要です。これが万能だという教育技術はないので、子どもたちの実態に合わせて、常により良い指導法を改善・改良し続けるという営みが大切です。

### 「大人（たいじん）を育てる」

大人（たいじん）とは、単に20歳を過ぎた人という意味ではありません。相手の話をしっかりと聞き、目的にあった振る舞いや態度がとれ、自分のすべきことや仕事に、責任と誇りが持てる人のことです。社会に出たときに、自分らしさを発揮しながらチームを組んで、人と協力できる人を育てていきましょう。

### 「ほめ言葉のシャワー」

褒めるとは、良いところを意識して見つけて、そこに意味づけや価値づけをして、伝えてあげることです。クラスの全員がその子の良いところを見つけ、褒めることで、価値のある考え方や行動、生活習慣、友達関係を作り上げることができます。

褒め言葉をシャワーのように浴びている子どもたちは、自分に自信がもてるようになり、驚くほど成長し



### 「心に残った言葉」

- ・行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域
- ・喜んで登校、満足して下校
- ・行く言葉が美しければ、帰る言葉も美しい
- ・ほめて、認めて、励ます
- ・人間関係は鏡である。鏡は先には笑わない
- ・学び合うとは、寄り添うこと
- ・自信が生まれるのは、安心できる場所（居場所）があるから
- ・関係性が良ければ、コミュニケーションはより豊かになる
- ・褒めるとは、価値を発見して伝えること
- ・価値ある言葉（価値語）を植林する
- ・言葉が育てば、心が育ち、人が育つ。教育そのものです

★何かの参考になれば幸いです。

### 「皆さんへ」

最近、人を褒めたことがありますか。人から褒められたことがありますか。大人も子どもも褒められるとうれしいものです。家庭や職場などいろいろな場面で、「ほめ言葉のシャワー」をお互い掛け合いたいものです。

### 県立東はりま特別支援学校「オープンスクール」

本校での取り組みについて多くの方々に知っていただくためにオープンスクールを開催します。

本校の教育に興味・関心のある方の参加を多数お待ちしております。

▶日時 10月3日（月）～7日（金）  
10:00～12:00（受付時間10:00～11:30）

▶内容 自由な授業参観

▶問合せ 兵庫県立東はりま特別支援学校 教頭

☎079(430)2820 ㊚079(430)2821

### ゆとりある学校生活のためご協力をお願いします

▶問合せ 学校教育グループ ☎079 (435) 0545

児童・生徒のゆとりある生活の確保、心身のリフレッシュやスポーツ障害などの防止、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保のため、県教育委員会では新対策プランを策定し、「ノー部活デー」や「教職員定時退勤日」を実施しています。保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

●ノー部活デー 平日週1日、休日月2回以上

●教職員定時退勤日 週1回以上

※実施日は各学校で設定します。

家庭教育コラム

### 子どもたちの

### かがやく未来のために

#### 「学ばずには生きていけないこと」

「学ばずには生きていけないこと」を身につけるために

播磨町家庭教育推進委員会

「家庭学習は、とても重要」

【小学5・6年生②】

●5・6年生の学習は...

○高学年になり、

学習内容も増え、

論理的な内容や

抽象的な思考が

問われてきます。

○自ら学ぶことの

おもしろさや楽

しさを経験することで、もの

の見方や考え方を身につける

ことができます。

●保護者の皆様へ

○学習した内容を生活で実践し

たり、生かしたりする場を設け

てあげましょう。

○学習のめあてを持って取り組む

ことが大切です。

★自分が学んだことが役立つこ

とであると実感できることが

大切です。何事にも意欲のある

子どもに育てていきましょう。

